

みたけ夢だより

12月号

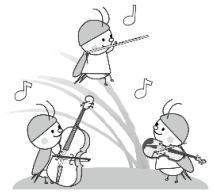
横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

開く週間に

校長 長尾 晴美

雨天の影響で2度延期になっていた1年生の「こどもの国校外学習」が「三度目の正直」で一ヶ月半ぶりに実行できました。時期が晩秋だったこともあり、団体は本校児童のみ、ほぼ貸し切り状態でのびのびとした活動が展開でき、延期した分が報われた気持ちになりました。一年生とはいえ仲間同士温かく声をかけあって活動する姿からは、日頃学級内で培っている微笑ましい関係がよく表れていました。



さて、土曜参観日の11月17日は、天候に恵まれ保護者の皆様をはじめたくさんの方々が学校に足を運んでくださいました。年間を通して、様々な教科等の授業から、子ども達の成長を見ていただきたいと考えています。続いての学校を開く週間には、防犯教室、総合的な学習の時間のわら細工づくり、交通安全教室、食育教室、前述のこどもの国校外学習、福祉体験がありました。出前授業での外部からの専門家の話や校外での学習は、普段の教室とはまた違った気づきや学びがあります。

参観後にいただいた記述式のアンケートでは、授業内容や子どもの様子、設備の面等の感想やご意見をいただきました。おほめの言葉や励まし、期待だけでなく、改善点や留意点にも気づかせていただきました。また、ありがたかったのは、地区センターで学習支援ボランティアに関わる方々が、その学習支援事業に参加している児童の様子を見に、来校されたことです。「子ども達が集中して授業に取り組む様子を見て安心し、児童の自主性や個性を伸ばす点に感心しました」という感想をいただきました。これからも地域での支援をよろしくお願いします。



あわせて、「こんなみた小にしたいな」学校評価へのアンケートにご協力をいただきましてありがとうございました。今年度より保護者向けのアンケートはインターネットアクセスによって回答していただけるようにしました。今現在、学校からのメール配信は、主に緊急連絡事項を中心に発信していますが、学校からのお知らせをいつでもどこでも目にいただける手軽さ、ペーパーレスとなることでの資源の節約等、今後は学校においても徐々に、連絡手段として紙に替わって活用することになりそうです。